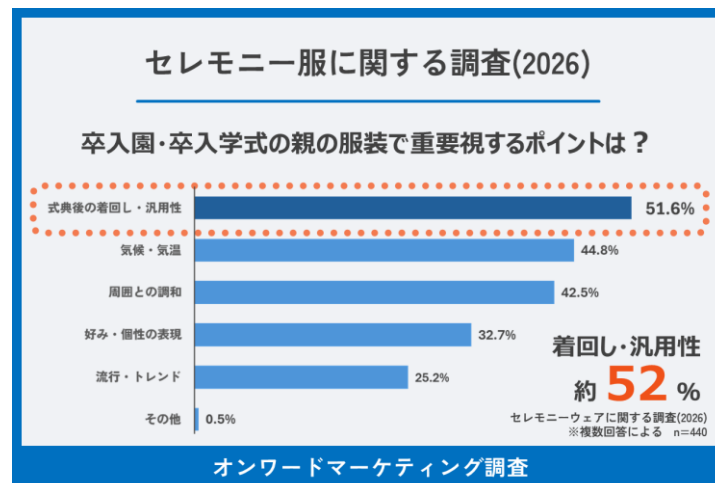


【令和の卒入園・卒入学式】 オンワードが「セレモニー服に関する調査（2026）」を実施 キーワードは「着回し」と「イージーケア」

「セレモニーのヒント 17 箇条＜2026＞」における先輩ママの“共感度”ランキングを発表

株式会社オンワード樫山（本社：東京都中央区 代表取締役社長：保元 道宣）のマーケティンググループは、3 年以内にお子さまの卒入園・卒入学式を経験した全国の 20 代から 40 代の女性 440 名を対象に「セレモニー服に関する調査(2026)」を実施しました。



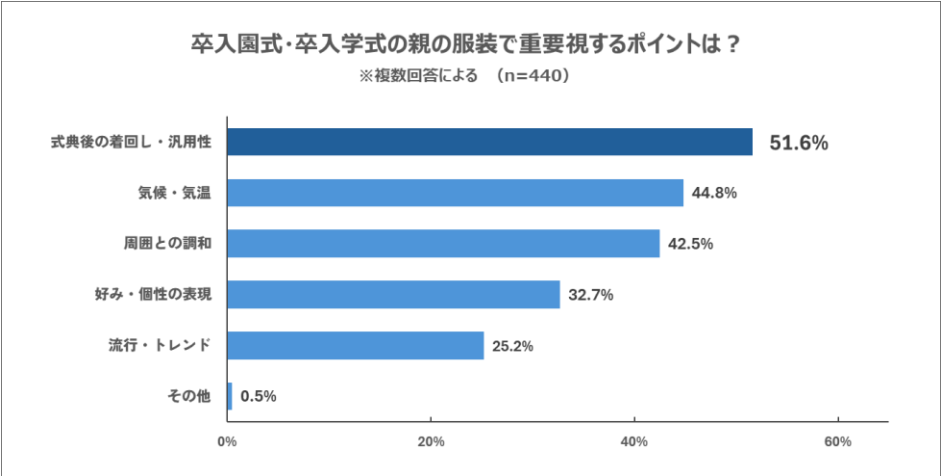
当社は、セレモニー・フォーマル服の分野において長年、お客さまの「ハレの日」を彩る装いを提案してきました。近年、式典や学校行事における「きちんと感」は依然として重視される一方、ライフスタイルの変化やコロナ禍を経て、セレモニーウェアに対する価値観や捉え方は多様化しています。

こうした背景から、本調査では、直近で 3 年以内に卒入園・卒入学式を経験された保護者を対象に、重要視するポイントを探るとともに、マーケティンググループが独自に作成した心地よく当日を楽しむための「セレモニーのヒント 17 箇条＜2026＞」に対する共感度を算出し、ランキング化しました。その結果、現代の母親たちが求める「新しい式典スタイルの在り方」が判明しました。

調査結果サマリー

- 卒入園・卒入学式の親の服装で重要視するのは？という問いに対し、「式典後の着回し・汎用性」が 51.6%で最多。「周囲との調和（42.5%）」を上回る結果に。
- 共感度 1 位は「ホームクリーニング可（70.9%）」。手入れのしやすさというイージーケア性を求める声が顕著。
- 「足元は無理しない（69.8%）」など、形式よりも“自分にとっての快適さ”を優先することが判明。

■半数以上が、「式典後の着回し・汎用性」を重視



「卒入園・卒入学式の親の服装で重要視するポイントは？」という問いには、「式典後の着回し・汎用性」が51.6%で最多となりました。ついで、「気候・気温」(44.8%) がランクイン。「周囲との調和」(42.5%)や「流行・トレンド」(25.2%)を上回り、式典の後の日常着としての実力を重視する傾向が明らかになりました。

■「セレモニーのヒント17箇条」の共感度を調査。ランキング第1位は「ホームクリーニング可」(70.9%)

当社マーケティンググループが独自に提唱する「セレモニーのヒント17箇条<2026>」について、「共感できる」「やや共感できる」「どちらともいえない」「やや共感できない」「共感できない」の5段階で評価してもらい、「共感できる」「やや共感できる」と回答した割合を「共感度」と定義し、高い順にランキング化しました。

”セレモニーのヒント17箇条<2026>” 共感度ランキング

Q. 式典に出席した経験から、共感できるヒントを教えてください。「共感できる」「やや共感できる」の割合をスコア化

1位	其の6 「ホームクリーニング可」は最重要ポイント	70.9%
2位	其の8 足元は「無理しない」が新常識	69.8%
3位	其の13 コサージュか、ブローチか。正解は「自分に似合う方」	68.0%
4位	其の15 極寒の体育館を甘く見ない	67.3%
5位	其の7 「着心地」で緊張をコントロールする	66.8%
6位	其の2 「主役は子供」をドレスコードの軸にする	64.8%
7位	其の12 小物でフォーマル度を調整する	64.1%
8位	其の1 クローゼットに眠らせないために、「明日も着たいか」で選ぶ	63.0%
9位	其の11 A4が入る「きれいめサブバッグ」を忍ばせる	60.9%
10位	其の4 色は王道、形はトレンド	56.6%
11位	其の9 「履き替え」までがコーディネート	55.7%
12位	其の10 バッグは「膝の上」サイズをメインに	52.7%
13位	其の5 ネイビー上下セットアップの“落とし穴”を知る	52.5%
14位	其の3 思い切って「手持ち服だけ」で乗り切るのもあり	52.3%
15位	其の17 撮影はスマホ前提。モバイルバッテリーを忘れない	48.2%
16位	其の16 ポケットサイズの水筒を常備する	41.4%
17位	其の14 「ペン1本」にも品格を	35.0%

n=440

共感度ランキング 1 位は、<「ホームクリーニング可」は最重要ポイント（70.9%）>という結果になりました。自宅での手入れのしやすさを重視し、セレモニー服を日常の延長として捉える意識の広がりが見取れます。

■「足元は無理しない（69.8%）」など、形式よりも“自分にとっての快適さ”を優先することが判明

ランキング 2 位<「足元は「無理しない」が新常識(69.8%)>、5 位<着心地で緊張をコントロールする(66.8%)>など、形式やマナーを優先するあまり不快・ストレスを我慢するのではなく、快適さを重視する現代的なマインドも垣間見える結果になりました。

また、8 位<「クローゼットに眠らせないために「明日も着たいか」で選ぶ(63.0%)>、10 位<色は王道、形はトレンド(56.6%)>といった項目も上位にランクインしており、普段使いできる汎用性と長く着られることへの関心の高さが確認されました。

当社では、今回のアンケート結果から得られたリアルな声を大切に、オウンドメディア「ONWARD CROSSET MAG」にてセレモニーに関する特集を随時公開してまいります。

▶ONWARD CROSSET MAG 特集「2026 年セレモニー最適解【みんなの本音を、ちょっとしたぞき見】」



ランキング結果から垣間見える本音に対し、数ある商品のなかから最適解となるようなアイテムをご紹介します。

特集 URL : <https://crosset.onward.co.jp/mag/picks/5011>



▶ONWARD CROSSET MAG 特集「着回し力&コスパ最強！賢いママのハレの日 Style」

王道セレモニースーツから、お仕事やお出かけにも着回せるセットアップ・ワンピースなどを網羅し、卒入園や卒入学、学校行事など、特別な 1 日を盛り上げるセレモニーアイテムをご紹介します。

特集 URL : <https://crosset.onward.co.jp/mag/fashion/2383>

■アンケート調査 概要

調査主体：オンワード樫山 マーケティンググループ

調査方法：インターネットアンケート

調査システム：Questant

調査対象：全国の 20 代から 40 代の女性 440 名

調査期間：2026 年 1 月 16 日（金）～2026 年 1 月 18 日（日）

■セレモニートのヒント 17 箇条<2026> 詳細

其の1	クローゼットに眠らせないために、「明日も着たいか」で選ぶ
	式典のためだけに選ぶ服は、結局出番が一度きりになりがち。その後、そのパンツにニットを合わせられるか、ブラウスで仕事に行けるかなど、普段の延長線上で考えてみて。
其の2	「主役は子供」をドレスコードの軸にする
	自分らしさも大切だが、式典の主役はあくまで子供。派手な柄や露出は、写真を見返したときに違和感が残ることも。
其の3	思い切って「手持ち服だけ」で乗り切るのもあり
	新調しなくても、今ある服に＋1アイテムで十分対応できる時代。ジャケットを足す、ブローチを一点添えるなど、小さな工夫で普段着がセレモニー仕様に。
其の4	色は王道、形はトレンド
	「浮かないこと」と「埋もれること」は別。ネイビーやブラックといった王道カラーで安心感を保ちつつ、シレやブラウスのデザイン、パンツのシルエットで今っぽさを取り入れる！
其の5	ネイビー上下セットアップの“落とし穴”を知る
	万能と思われるネイビーのセットアップも、学校行事以外では浮いてしまい、結果着なくなることも。黒やベージュなどの選択肢も含め、手持ちワードローブとの相性を比較したい。
其の6	「ホームクリーニング可」は最重要ポイント
	一回きりの服から、日常にも使える服へ。洗濯の手間が少ないだけで、着る頻度が大きく変わるのは確実。
其の7	「着心地」で緊張をコントロールする
	慣れない場で緊張に、服の窮屈さが重なり疲労は倍増します。ストレッチ素材やウエストゴムなど、長時間座ってもラクな服で対策を。
其の8	足元は「無理しない」が新常識
	高いヒールを我慢して履く必要はもうない。令和の式典では、きれいめなフラットシューズでも違和感はなく、むしろ現実的で好印象。
其の9	「履き替え」までがコーディネート
	靴を脱ぐシーンが多い式典では、室内履きと靴袋まで含めて準備したい。服に合うインナーシューズとエコバッグをセットで用意すると所作もスマート。
其の10	バッグは「膝の上」サイズをメインに
	大きなバッグは通路の邪魔になりがち。貴重品は膝の上に置けるミニバッグ、書類や外靴用にサブバッグの2個持ちが理想。
其の11	A4が入る「きれいめサブバッグ」を忍ばせる
	式典では、厚手の資料や記念品を突然渡されることも。A4対応で折りたためる手提げがあれば、紙袋で慌てずに済むでしょう。
其の12	「小物」でフォーマル度を調整する
	少しカジュアルかも、と感じたら小物の出番。パールやブローチ、上質なショールで、フォーマル度は後から調整できる。
其の13	コサージュか、ブローチか。正解は「自分に似合う方」
	定番だったコサージュから、ブローチへとトレンドは移行中。流行だけに縛られず、服との相性で柔軟に選びたい。
其の14	「ペン1本」にも品格を
	保護者会や説明会では、意外と手元が見られるもの。服装に合った少し良いボールペンが、全体の印象を上げる！
其の15	「極寒の体育館」を甘く見ない
	空調のない体育館は想像以上に寒い。大判ショールやひざ掛けは、防寒・体型カバー・おしゃれの三役を担う心強い味方。
其の16	ポケットサイズの水筒を常備する
	緊張から喉が渇くことも多い式典。ペットボトルよりも、服装になじむミニ水筒が実用的。
其の17	撮影はスマホ前提。モバイルバッテリーを忘れない
	写真も動画もスマホが主流の今、バッテリー切れは致命的。大事な瞬間を逃さないための必携アイテム。

■株式会社オンワード樫山 概要

代表者：代表取締役社長 保元 道宣

本社：〒103-8239 東京都中央区日本橋 3 丁目 10 番 5 号オンワードパークビルディング

事業内容：紳士服、婦人服、子供服、身の回り品などの企画・製造・販売

URL：<https://www.onward.co.jp/>